

第1節

茨城県長期総合計画

茨城県長期総合計画は、2020年頃の県土と県民の暮らしの将来像を明らかにし、そのグランドデザインを踏まえた基本計画として、平成13年度から平成17年度の施策展開の方向性を示したものです。

「愛されるいばらきの創造 -新しいゆたかさ かがやく未来-」を基本理念とし、はつらつとした長寿社会の実現や夢のある子育て環境づくり、市民主役の地域づくりや競争力ある産業振興など、12の「愛されるいばらきづくりプロジェクト」を掲げて、個性と魅力あるまちづくりを総合的に推進しています。

また、県長期総合計画では、県内各地域の課題や特性、2020年頃のそれぞれの地域のグランドデザインを示した地域計画として、個性豊かな地域づくりを推進するための施策展開を掲げています。このなかで、本地域は、良好な住宅地を計画的に整備するとともに、商業・業務機能を導入し、さいたま新都心と連携し、東京都市圏の一翼を担う新都市の形成を図ることとしています。

【茨城県長期総合計画の概要】

基本理念	愛されるいばらきの創造 -新しいゆたかさ かがやく未来-
いばらきづくり-5つの創造	○安心の創造 ○環境の創造 ○人と文化の創造 ○産業の創造 ○交流の創造
愛されるいばらきづくりプロジェクト	○はつらつ長寿社会 プロジェクト ○子育て夢社会 プロジェクト ○男と女パートナーシップ プロジェクト ○「誰もが主役」の地域づくり プロジェクト ○地球と共生・循環型社会 プロジェクト ○「霞ヶ浦」水と緑のステージ プロジェクト ○個性と魅力のまちづくり プロジェクト ○安全・安心な社会と暮らし プロジェクト ○21世紀に輝く人づくり プロジェクト ○競争力ある産業づくり プロジェクト ○広がる交流・連携 プロジェクト ○豊かな情報交流空間 プロジェクト
5つの基本施策	○誰もが健やかに暮らせるやすらぎに満ちた社会づくり ○ゆたかさを実感できる安全快適な生活環境づくり ○個性と創造性に富むこころ豊かな人づくり ○新しい魅力と活力あふれる産業社会づくり ○いばらきの発展と交流を支える基盤づくり
県西地域の基本方向	○豊かな自然環境と調和した魅力ある都市圏の形成 ○地域の特性を生かした競争力のある多様な農業の育成と魅力ある産業の集積 ○快適で安心して暮らせる良好な地域環境づくり ○自然、歴史、文化に親しみ、ふるさとを実感できる魅力ある地域づくりの推進

第2節 茨城西南地方広域市町村圏計画

茨城西南地方広域市町村圏計画は、圏域市町村が連携して個性的で魅力ある地域づくりを進めるために、茨城県西南地方の3市7町1村によって構成される茨城西南地方広域市町村圏事務組合において、平成13年度から平成22年度までを計画期間として策定されたものです。

圏域の将来像を「みどりと交流のネットワークが生きがいと利便性を高める、雄大な田園文化都市圏の形成 -Green & Communication Network Area-」と設定し、暮らし、産業、文化面にわたる圏民生活の構造変化に対応した、都市機能と田園的な環境に優れ、個性豊かな定住圏の確立を目指しています。

本地域は、「古河地区」ブロックと圏内で位置づけられ、工業の高度化と農業の振興を推進するとともに、古河・総和新都心とその周辺開発など、商業・業務機能をはじめとする都市的な機能の集積による首都圏の一翼を構成しつつ、圏域の中核機能及び交流拠点としての役割を担うことを目指しています。

【茨城西南地方広域市町村圏計画の概要】

将来像	みどりと交流のネットワークが生きがいと利便性を高める、 雄大な田園文化都市圏の形成 -Green & Communication Network Area-	
施策の大綱	1. 都市機能の整備と緑豊かな土地空間の活用をめざして	<input type="checkbox"/> 土地利用の基本構成の確立 <input type="checkbox"/> 交通・通信ネットワークによる圏域の都市機能の向上 <input type="checkbox"/> 水資源の確保 <input type="checkbox"/> 供給処理施設の整備 <input type="checkbox"/> 緑と都市景観の整備・演出
	2. 快適空間とゆとりある地域社会をめざして	<input type="checkbox"/> 快適でくらしよい生活環境づくり <input type="checkbox"/> 安全な圏域づくり
	3. 健康と福祉に優れた地域社会をめざして	<input type="checkbox"/> 健康を誇りとする生活圏域づくり <input type="checkbox"/> 心のゆとりを生む福祉環境づくり
	4. 創造性を育み、生きがいと社会参加を実現する圏域をめざして	<input type="checkbox"/> 未来を担う人づくり <input type="checkbox"/> 生きがいづくり <input type="checkbox"/> 地方文化の創造 <input type="checkbox"/> 健康づくり <input type="checkbox"/> ふれあいと出会いの演出
	5. 緑の生産空間と創造的産業の融合する活力ある圏域をめざして	<input type="checkbox"/> 環境と融合した地域産業づくり <input type="checkbox"/> 新たな産業拠点・産業分野の開拓 <input type="checkbox"/> 構造変化に対応した就労・消費の環境づくり
	6. 効率的な運営システムを導入した圏域をめざして	<input type="checkbox"/> 広域行政の近代化 <input type="checkbox"/> 健全な行財政運営
「古河地区」が担う機能	商業・業務機能をはじめとする都市的な中核機能と、特色ある農業・工業を振興し、首都圏の一翼を構成しつつ、圏域の中核機能及び交流拠点としての役割を担う。 (中核的機能を有するゾーン)	

第3節 3市町の総合計画

古河市の総合計画は平成8年度を初年度とした10年間の計画で、「風格と活力のある循環型都市」を将来像として、古河藩の城下町としての「歴史と伝統」、雄大な「渡良瀬の自然」といった特性を活かし、自立性のあるまちづくりを推進しています。

総和町と三和町の総合計画はともに平成13年度を初年度とした10年間の計画です。総和町においては、将来像を「私たちが創る 一人ひとりが輝くまち -未来にきらめく快適環境都市 総和の実現を目指して-」と設定し、住民が主体となったまちづくりによる暮らしやすい魅力ある都市空間や快適環境の実現を目指し、三和町においては、将来像を「豊かさと優しさのある住みよい町・三和 -21世紀にふくらむ人々の愛・自然愛・郷土愛-」とし、町土の発展と快適環境の創造、安心して暮らせる和やかな地域社会の創出を目指しています。

3市町ともに少子高齢化社会への対応と自然環境との共生、快適で便利な生活環境の整備、地域特性を活かした産業の振興を図るとともに、市民参画によるまちづくりを推進しています。

【3市町総合計画の概要】

市町名	古河市	総和町	三和町
計画期間	平成8年度～平成17年度	平成13年度～平成22年度	平成13年度～平成22年度
将来像 (基本理念)	風格と活力のある循環型都市	私たちが創る 一人ひとりが輝くまち -未来にきらめく快適環境都市 総和の実現をめざして-	豊かさと優しさのある住みよい町・三和 -21世紀にふくらむ人々の愛・自然愛・郷土愛-
基本目標	1.ふれあいのまち 2.心ゆたかなまち 3.安心して住めるまち 4.うるおいのあるまち 5.わくわくするまち	1.すこやかで心と心がふれあう 2.うるおいとやすらぎを育む 3.個性と創造力を育む 4.まちの活力をつくる 5.活躍の舞台をつくる 6.計画の推進と実現に向けて	1.互いに支え合う福祉のまちづくり 2.快適・安全・平和なまちづくり 3.夢と希望が持てるまちづくり 4.魅力と活力あふれる地域産業づくり 5.こころ豊かな人づくり 6.住民との協働による健全なまちづくり
推進 プロジェクト (プラン)	○自然・歴史資産を生かすまちづくりプロジェクト ○持続可能な循環型社会を目指すプロジェクト ○高齢社会への対応プロジェクト ○情報化社会への対応プロジェクト	○少子・超高齢化社会への対応 ○自然環境との共生 ○総和を担う人づくり ○産業の活性化 ○都市基盤の整備 ○住民参画の推進 ○広域的連携の推進	○安心と思いやりに満ちたまちづくり ○快適なまちづくり ○便利なまちづくり ○希望を持ち安心して働けるまちづくり ○実り豊かなまちづくり ○まちの顔づくり ○自然を活かしたまちづくり ○和やかなまちづくり ○楽しさいっぱいのもちづくり ○共生のまちづくり